



2024 年度米国ノーザン・アイオワ大学 英語・文化研修 募集要項

本プログラムでは、アメリカ合衆国アイオワ州シーダーフォールズにある University of Northern Iowa (ノーザン・アイオワ大学) の The Culture and Intensive English Program (CIEP)における英語・文化研修やイベントに参加します。CIEP での語学研修では、習熟度に合わせて英語レッスンを受講します。また、The John Pappajohn Entrepreneurial Center が提供するアントレプレナーシップ教育も受講します。ここでは、課題を見出し、解決策を提案するために必要なビジネスの視点やプレゼンテーションの手法を学ぶことができます。その他、アイオワ州の州都デモイン市にてホームステイや企業訪問も行います。現地大学での授業のみならず、ホームステイや周辺地域への小旅行等を通して、アメリカ文化を体験することができます。



ホームステイ

- 日程 2024年8月11日(日)～9月15日(日)(日本発着)

- 研修内容 (※現在、調整中。内容について若干の変更の可能性があります)

8月11日(日)	日本発・現地着
8月12日(月)～8月16日(金)	デモイン市にてホームステイ、企業訪問、デモイン市内エクスカージョン等
8月17日(土)	ノーザン・アイオワ大学(シーダーフォールズ)へ移動
8月19日(月)～9月13日(金)	オリエンテーション、プレズメントテスト 授業、イベント参加、現地学生との交流等
9月14日(土)	現地出発
9月15日(日)	日本着

- 滞在先 1週目：ホームステイ、2週目～5週目 大学寮

- 募集人数 10名～20名(最小催行人数10名)

申込者数が募集人数を超えた場合は、JASSO 支援金受給要件を満たしている方を優先的に採用します。また、成績、面接結果を総合的に勘案し、参加者を決定します。

- 経費

- ・研修費、宿泊費(ホームステイ含む)、食費：約65万円前後
- ・航空運賃:調整中
- ・その他別途、海外旅行保険加入料、危機管理サービス(OSSMA)、現地での交通費、ESTAの登録料、成田/羽田空港への往復交通費等がかかります。小遣い等は各自適宜用意してください。
※為替レートの変動により変わる可能性もあります。

- 支援金

受給要件を満たした場合、以下の支援金を受給することができます。

(※支援金の総額が決まっているため、希望者多数の場合は成績、家計基準、他奨学金の受給状況等を勘案して選考します。また、支給金額は都合により変動する可能性があります。)

	支援金名	対象	金額	要件
A	日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)奨学金	全学生	16万円	日本国籍者または日本への永住が許可されている者。選考時の前年度成績評価係数2.3以上の者。家計基準条件有り

B	山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金	工学系・医学系学生	(工) 12 万円 (医) 15 万円	本学に在学する正規の学生で学部等が承認した者
C	山梨大学留学応援プログラム	全学生	7 万円	本学に在学する正規の学生で学部等が承認した者。成績評価係数が 2.10 以上の者

※要件を満たした場合、A～Cのうち2種類までの奨学金の併給が可能です。

※奨学金受給者は、帰国後の報告書の提出あるいは報告会の参加が義務付けられます。

■ 参加条件

麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふく風邪）、風疹のワクチン接種歴の提出が必要となります。

■ 事前授業

留学に参加するためには、人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学 Gateway I」の履修が必要です。

集中講義（1単位）のため申請時期・方法は研修申込後にお知らせします。授業では、英語準備や危機管理、及び異文化理解の事前授業などを行います。

■ 取得可能な単位

- ・語学教育科目部門 2 単位
(※本人の申請により、プログラム修了証書等により評価された場合、単位認定が可能です。)
- ・人間形成科目部門国際理解科目「海外で学ぼう-海外研修・交換留学 Gateway I」1 単位

■ 申込締切 2024年5月20日（月）17時まで

■ 申込方法

B-1 号館 2 階 225 グローバル推進課カウンターまたは、医学部学務課へ参加申込書を提出してください。（所定の申込書はCNS、グローバル推進課または下記 QR コードより入手して下さい。）



■ ノーザン・アイオワ大学ウェブサイト

大学HP：<https://uni.edu/>

CIEP HP：<https://uni.edu/ciep/>

■ 問合せ先

グローバル推進課（甲府キャンパス B-1号館 2階 225）

メールアドレス：yu-study-abroad@ml.yamanashi.ac.jp

電話番号：055-220-8703

参加申込書

証明写真添付
(4cm×3cm)

(写真裏に氏名を記入してください。)

2024年度 山梨大学夏季海外研修（米国研修）

ご記入いただいた個人情報は、主に研修参加者との連絡のために用いられるほか、旅行の手配に必要な範囲内での運送・宿泊機関等及び手配代行者へ提供いたします。

【提出先】グローバル推進課（甲府キャンパス）もしくは 学務課（医学部キャンパス）

【提出物一覧】※提出物が揃っているか各自確認の上、ご提出をお願いします。

- 参加申込書
- 誓約書
- 医療措置同意書（※医療措置同意書（本人控）は提出不要です。記入後各自保管し、留学時に持参してください。）
- パスポートコピー（顔写真のあるページの、A4 タテ・カラーコピーを提出してください。）
- 健康診断書（今年度、山梨大学保健管理センター発行のものが望ましい。）
- 過去のワクチン接種歴が確認できる書類（母子手帳コピー等）
- 個人旅行承諾書・個人旅行届（該当者のみ）

記入の上、グローバル推進課または学務課へ提出してください。

※鉛筆書き不可（申込日 年 月 日）

申込 研修名	ノーザン・アイオワ大学 英語・文化研修+アントレ プレナーシップ	学籍番号		血液型	型
氏名ふりがな	(姓)		(名)		
氏名	(姓)		(名)		
ローマ字氏名 (パスポート名)	(FAMILY NAME) ※全て大文字で記入		(GIVEN NAME) ※全て大文字で記入		
所属 (学部)	学部 学科/ コース (年)	所属 (大学院)	研究科 専攻 修士課程/博士課程 (年)	性別	男・女
生年月日	(西暦) 年 月 日生 (昭和・平成 年)	年齢	才 (申込日現在)	国籍	(※国籍によってはビザが必要な場合があります。)
現住所	〒 -				
PC メール アドレス	@		携帯電話 () -		
			固定電話 () -		
保証人連絡先	保証人氏名 〒 -		本人 との関係		
	電話番号 () -		FAX () -		
パスポート (旅券)	有効な旅券が あり：有効期限 年 月 日		なし：(年 月 日取得予定) (※ない場合は申込後すみやかに取得できることを申込の条件とします。)		
英語 レベル*1	TOEFL iBT () 点 TOEFL ITP () 点 TOEIC () 点 英検 () 級 その他の検定 () 名称とレベルを記入				
過去の 留学経験	あり・なし ※「あり」の場合は留学先国名や大学名、留学プログラム名 渡航年：(年) 国名：() 内容：()				

誓約書

山梨大学長 殿

私どもは、ノーザン・アイオワ大学英語・文化研修 への参加に際し、現地における大学担当責任者の指示及び次の事項について遵守することを誓約します。

1. 留学実施期間中に次の原因によって自己に損害等が生じた場合又は第三者に損害等を与えた場合には、自己の責任において一切の損害賠償責任その他の責任を負担することとし、山梨大学並びにノーザン・アイオワ大学の責任を一切問いません。
 - (1) 直接若しくは間接を問わずノーザン・アイオワ大学の責任に帰す事ができない事由又はこれらの者の管理しえない状況の下で発生した事故*及び盗難等
 - (2) ノーザン・アイオワ大学の管理の下にある場合において、それらの者の故意又は重大な過失によらず生じた事故*及び盗難等
※車両の運転により発生した事故も含む
2. 申請後のキャンセルについては、その理由の如何に関わらず、その時点に応じた所定のキャンセル料を支払います。

なお、新型コロナウイルス感染症に関する下記の事項について承諾・厳守します。

1. 渡航先（国・地域）の危険レベル・感染症危険レベルを踏まえたうえで、当該渡航によるリスクを十分に理解していること。
2. 本渡航を遂行できる健康状態であること。
3. 全旅行期間を対象とする旅行保険に加入していること。
4. 渡航先（国・地域）及び日本への出入国時に係る各種手続（国、検疫所、航空会社等が定める規則）につき、十分理解していること。
5. 渡航先（国・地域）及び日本への出入国時には、国、検疫所、航空会社等の指示に従うこと。
6. 渡航先（国・地域）及び日本への入国時の隔離期間を考慮したうえで、日本からの出国を検討すること。
7. 渡航先（国・地域）及び日本への出入国に係る各種経費、隔離・入院等が発生した場合に係る各種経費等については、自ら負担すること。
8. 新型コロナウイルス感染症の感染状況の悪化等が生じた場合、安全を第一とし、留学の中止あるいは大学より帰国勧告される可能性があること。また、それらの事態が生じた場合は、大学の指示に速やかに従うこと。
9. 現地渡航中に日本国内での感染状況が悪化し、日本に入国できなくなった場合、現地での滞在の延長に係る費用は自ら負担すること。
10. 上記以外の事項で疑義が生じた場合又は上記に定めのない事項については、大学の指示に従うこと。

令和 年 月 日

(学 生)

学籍番号 _____

氏 名 _____

(保証人)

氏 名 _____

本人との関係 _____

英文の同意書 2 枚に、記入をお願いします。
渡航先で本人の意思確認が出来ない場合に使用します。

記入例

英文の 2 枚（大学保存用および参加者持参用）に
本紙を参考にして記入してください。
本紙は、日本語訳です。

（日本語訳）

緊急医療措置同意書

短期留学中、あつてはならないことですが、ごく稀に、入院あるいは手術を必要とするような緊急の事態が生じる可能性があります。未成年者は、親権者あるいは保護者の書面による同意がなければ麻酔処置あるいは手術を受けられません。また成人の場合でも、本人あるいは近親者の同意書への署名が求められることがあります。

従いまして、本学と致しましては、万一の場合に備え、以下の書面に保証人（保護者）の書名をお願いする次第です。これは緊急の場合に、保証人への連絡がとれない場合、あるいはとりにくい場合に生じる、遅延またはそれによる危険な事態を避けるためのものです。

関係医療機関各位

私は、私の子 Hanako HANADA、生年月日 01, Jan, 2009 に、
山梨大学の海外研修プログラム参加時に、手術を含む緊急医療措置の必要が生じた場合、山梨大学の同行者及び留学先大学の担当者に対し、関係医療機関による治療行為あるいは施術等の必要な医療処置が受けられるよう手続きをとっていただくことを認め、ここにその判断を委ねることに同意いたします。また、そのことによって生じる、経済的負担を含む責任の全てを負うことにも同意します。

以上

Date 31, Dec, 2009

Signature of Parent/Legal guardian 保護者のサイン（漢字で結構です）

Address 保護者の住所（日本語でも英語でも結構です。）

The University of Yamanashi
Intensive English Program in AMERICA
Permission for Emergency Treatment

On rare occasions an emergency requiring hospitalization and/or surgery develops. Since minors may not, as a rule, be administered an anaesthetic or be operated upon without written consent of the parent or legal guardian, we request that parents or guardians sign this statement. This is to prevent a dangerous delay in case an emergency does occur and we are unable to contact parents or guardians.

TO WHOM IT MAY CONCERN:

In the event of injury to my son/daughter, _____, born _____, I hereby authorize the party of the University of Yamanashi or representative of University of Northern Iowa to secure whatever medical treatment and surgery. I also agree to take all the responsibility arising from this event including the financial responsibility.

Date _____

Signature of Parent/Legal guardian _____

Address _____

The University of Yamanashi
Intensive English Program in AMERICA
Permission for Emergency Treatment

On rare occasions an emergency requiring hospitalization and/or surgery develops. Since minors may not, as a rule, be administered an anaesthetic or be operated upon without written consent of the parent or legal guardian, we request that parents or guardians sign this statement. This is to prevent a dangerous delay in case an emergency does occur and we are unable to contact parents or guardians.

TO WHOM IT MAY CONCERN:

In the event of injury to my son/daughter, _____, born _____, I hereby authorize the party of the University of Yamanashi or representative of University of Northern Iowa to secure whatever medical treatment and surgery. I also agree to take all the responsibility arising from this event including the financial responsibility.

Date _____

Signature of Parent/Legal guardian _____

Address _____

承 諾 書

山梨大学国際化推進センター長 殿

私どもは、(派遣者氏名) _____ がノーザン・アイオワ大学の
研修へ参加した際、個人旅行をすることを承諾いたします。

なお、個人旅行中は自己の責任において一切の損害賠償責任その他の責任を負担す
ることとし、山梨大学並びにノーザン・アイオワ大学の責任を一切問いません。具体
的な日程、旅行先、宿泊先、連絡先については実施前に必ず、本人より、山梨大学に
届け出いたします。

令和 年 月 日

(学 生)

学籍番号 _____

氏 名 _____

(保護者)

氏 名 _____

本人との関係 _____

個人旅行届

山梨大学国際化推進センター長 殿

私は、ノーザン・アイオワ大学の研修参加中、以下の日程で個人旅行をすることを届出いたします。

日 程 _____

旅行先 _____

宿泊先 _____

連絡先 _____

令和 年 月 日

(学 生)

学籍番号 _____

署 名 _____